

おばたぐみ 旧小幡組製糸レンガ造り倉庫

建築100周年 記念特別企画展



講演会

「明治・大正時代の
蚕の増産について」

講師 下仁田町歴史館
館長 秋池 武氏
期日 1月25日(日)
9:30受付／10:00開演
場所 甘楽町公民館

こちらのQRコードから
お申込みください
(先着60名)



レンガ倉庫の できごろ

企画展期間
2026.1.25(日)
～2.28(土)



展示場所 甘楽町歴史民俗資料館別館

開館時間 午前9時から午後5時 (最終入館は午後4時半)
休館日 毎週月曜日 (月曜日が祝日の場合は翌火曜日)
入館料 無料

甘楽町歴史民俗資料館本館
入館料 1月25日から2月8日まで
無料となります。
(以降通常料金200円)

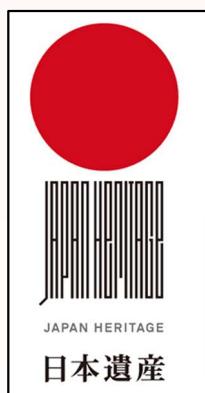
お問合せ TEL 0274-74-5957
(FAX兼用)

※開館時間及び休館日は上記と同様です。

期間内に来館された方へ
ノベルティをプレゼント!
(なくなり次第終了)



かかあ天下
ぐんまの絹物語
ホームページ



【主 催】甘楽町教育委員会

旧小幡組製糸レンガ造り倉庫建築100周年記念特別企画展 「レンガ倉庫のできたころ」

甘楽町歴史民俗資料館として現在親しまれている建物は、かつて養蚕でカイコが作る繭を保管する倉庫でした。その後「旧小幡組製糸レンガ造り倉庫」と呼ばれ甘楽町が保存活用しています。この倉庫は建設されてから2026年1月に100周年を迎えます。建築主は組合製糸会社、甘楽社小幡組で明治11(1878)年に設立された座縄糸の出荷用工場がはじまりです。甘楽社小幡組は蚕糸業を牽引したのは当然のことながら、地域の環境整備や社会活動にも力を発揮しました。「旧小幡組製糸レンガ造り倉庫」はその歴史的価値から「近代化産業遺産」「ぐんま絹遺産」「日本遺産 かかあ天下ーぐんまの絹物語ー」に認定されています。

展示では、かんら地域に江戸時代から続く養蚕の歴史に、製糸業を軸に近代に積み上げられた成果と文化を紹介します。大正時代、昭和初期の甘楽社小幡組の資料と、100年前、レンガ倉庫ができたころを実感していただくことを目的に、当時使われていた道具、現代にも引き継がれている生活の道具を展示します。本展で、世界の政治経済に影響を与えた蚕糸業において、重要な位置を占めた甘楽社小幡組に理解を深めていただき、当時とつながってみませんか。

歴史民俗資料館別館の主な展示資料

資料名	形態	年代
しんくうかん 真空管ラジオ	物品	昭和
かんらしゃ ながも 甘楽社の長持ち	物品	大正
かんらしゃおばたぐみけっさんほうこくしょ 甘楽社小幡組 決算報告書	書類	大正
ちょうかんじょうしんでんきてつどうえんせんめいしょあんない 鳥瞰図上信電気鉄道沿線名所案内	印刷物	大正
こうとうじょがっこうのきょうかしょ 高等女学校の教科書	書籍	大正
ひなかざ 雛飾り	民具	明治



甘楽社の長持ち



足踏みミシン



鳥瞰図上信電気鉄道沿線名所案内

甘楽町歴史民俗資料館 (資料館別館)

〒370-2202 群馬県甘楽郡甘楽町大字小幡852-1
(群馬県甘楽郡甘楽町大字小幡甲5)

TEL 0274-74-5957(FAX兼用)

アクセス

車 上信電鉄
甘楽SICから 10分 上州福島駅から 車で 5分
富岡ICから 10分 ※タクシー等をご利用ください

お問い合わせ

甘楽町教育委員会教育課文化財保護係
TEL 0274-64-8324/FAX 0274-74-5813

甘楽町歴史民俗資料館
ホームページ



100周年記念
特設ページ

